

あとかぎ

2014 年度表現論シンポジウムは「夢海游 淡路島」にて、11 月 25 日（火）から 11 月 28 日（金）まで開催されました。

プログラムは講演者の方々のおかげで充実したものになりました。特に概説講演を引き受けてくださった小林俊行氏、並河良典氏に感謝いたします。また、準備運営には多くの方々から協力をいただきました。ご協力に厚く御礼申し上げます。

なお、シンポジウム開催にあたっては次の科学研究費補助金から援助を受けました。この他にも、世話人の把握していない科学研究費補助金からの援助も数多くあったことと思います。ここに御礼申し上げます。

- 「可解リー群における非可換フーリエ解析とその等質空間上の解析への応用」
井上順子（基盤研究 (C) 課題番号 25400115）（旅費）
- 「無限次元群に基づく不変式論としての繰り込み概念」
梅田亨（挑戦的萌芽研究 課題番号：26610022）（旅費）
- 「群が作用する微分方程式の研究とその応用研究」
大島利雄（基盤研究 (B) 課題番号 25287017）（旅費）
- 「無限次元表現の大域解析」
小林俊行（基盤研究 (A) 課題番号 25247006）（講演集の印刷製本費、旅費）
- 「表現論的不変量と運動量写像」
橋本隆司（基盤研究 (C) 課題番号 23540203）（旅費）
- 「結晶の対称性と極小曲面に関する研究」
松澤淳一（基盤研究 (C) 課題番号 25400072）（旅費、会議費）
- 「簡約リー群の特異冪零軌道の量子化とユニタリ表現の実現」
山下博（基盤研究 (C) 課題番号 25400103）（旅費）

2014 年度表現論シンポジウム世話人

松澤淳一（奈良女子大学）

示野信一（関西学院大学）